

地方創生ワークショップ開催結果概要

地方創生ワークショップ①

テーマ：「子育てと仕事の両立」

日時：平成27年12月14日（月）18:30～20:00

場所：前橋駅前元気21 503 学習室

メンバー：在職者（子供あり）5名

在職者（子供なし）6名

求職者（子育て中の主婦）、1名

手法：「企業と社会の課題」と「両立に向けた解決策」について自由討議

ファシリテーター：共愛学園前橋国際大学 大森副学長

【主な意見：課題と解決策について3つの視点から集約】

【企業】

- ・産休・育休制度が整ってはいても、人員に余裕はあまりない。補助要員の確保がきちんとされるとともに、上司や社員など周囲の理解が必要だと思う。
- ・育児により一度離職した人の積極的な採用をしてほしい。
- ・在宅勤務や時短勤務、フレキシブル勤務など多様な働き方ができるとよい。

【行政】

- ・短時間のみでも預かってもらえる保育所や託児所など一層の保育施設の充実。
- ・学童保育で長期休みのみなどの一時利用や高学年での受け入れなどできるとよい。
- ・微熱（37・6℃）でも保育園に預けることができないため、病児保育施設が充実するとよい。

【社会】

- ・長時間労働ありきの是正が必要。
- ・次世代を育てるという社会意識の醸成が必要。親だけでなく地域で子育てできるような仕組みと意識が根付くとよい。
- ・社会の女性活躍にあわせ、男性の家庭での活躍も進むとよい。
- ・男性が育児参加したり、そのために休暇が取りやすくなったりするとよい。

地方創生ワークショップ②

テーマ：「学生の定着」

日時：平成27年12月22日（木）18:30～20:00

場所：前橋駅前元気21 511 学習室

メンバー：（前工大）県内出身者…1名、県外出身者3名

（群馬大）県内出身者…2名、県外出身者…3名

（前国大）県内出身者…3名

手法：現在の大学を選んだ理由や今後の就職先、前橋の魅力などについて
自由討議

ファシリテーター：共愛学園前橋国際大学 大森副学長

【主な意見】

① 卒業後の進路について

- ・前橋がよい。地元がよい。混み合った東京に魅力は感じない。（県内出身）
- ・いずれ戻ってくるにしてもまずは東京に行きたい。（県内出身）
- ・群馬で就職したい。地元より群馬の方が企業数は多いと思う。（県外出身）
- ・仕事の選択肢が多いため、東京をメインに考えたい。実家に帰る選択肢もゼロではない。（県外出身）
- ・実家へ戻り一人暮らししたい。当初は首都圏を考えたが暮らしやすさ（物価、通勤事情）を考慮し、暮らしやすさを優先したい。（県外出身）

② 前橋の魅力について

- ・良くも悪くも何もない。これからつくりだせる。（県外出身）
- ・街なかに空きスペースがあり、学生でも気軽に借りられる、まちづくりに参加できる。（県外出身）
- ・スキーがすぐできる環境にありつつ、まちなかでは雪が降らない。（県内出身）
- ・いろいろお祭りがあるが地元しか知らない。もっとPRできればよい。（県内出身）
- ・歴史や温泉、自然が豊かなところがよい。（県内出身）

③ その他

- ・交通の便が悪い。マイバスでは足りない。（県外出身）